

こんにちは

酒井まさえ



2022年12月25日 No.135 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

区立施設再編整備計画(第2期)第1次実施プラン

児童館・ゆうゆう館 廃止方針見直し始まる

岸本区長のもと検証 と見直が示される

岸本聡子区長の公約を踏まえ、児童館やゆうゆう館を廃止する区立施設再編整備計画等の検証と見直し方針が示されました。

日本共産党杉並区議団は、児童館の全館廃止を中止するよう求め、見直しにあたっては、子どもの権利条約から児童の意見を反映すると共に、子どもの居場所として家庭や



12月15日 区に申し入れをする区議団

学校とも異なる第三の場「サードプレイス」の必要性を検証するよう求めてきました。

ゆうゆう館の廃止とコミニティふらっとへの機能継承については、利用者から「距離が遠くなる」「備品を置いてもらえない」など、切実な声が寄せられていることを紹介し、廃止方針を見直すよう求めてきました。

区が、党区議団の提案も踏まえ、検証・検討を進めると示したことは重要です。

ところが、区立施設再編整備計画の一部修正案では、多くの児童館、ゆうゆう館の廃止方針が休止されるなか、一部の方針は休止せず取り組むことが示されたことは問題です。

日本共産党杉並区議団は、既に前区政のもとで設計費用等が計上される等、杉並区議会の議決や予算が執行されたとしても、住民との協議によって、計画の

休止も含めた見直しや代替策を検討することを求め、以下要望しました。

① 区立施設再編整備計画(第2期)・第1次実施プランの一部修正案において、取り組みを休止しないとした児童館・ゆうゆう館についても、計画ありきでは無く住民との協議を尽くし、見直しや代替策を検討すること。

② 下高井戸児童館廃止後に設置される子ども子育てプラザは、児童や保護者、住民との協議を尽くし、プラザの名前を冠していたとしても小学生等が幅広く利用できる児童館機能を維持すること。

③ ゆうゆう天沼館・本天沼区民集会所・天沼区民集会所の再編整備は、利用者や近隣住民からの見直しを求める声を受け止め、住民との協議を尽くすべく計画を休止し、改めて検討すること。ゆうゆう天沼館跡地に移転予定の民間保育所は、方針決定までの期間は若杉小での運営を継続するよう協議すること。

(次ページへ)



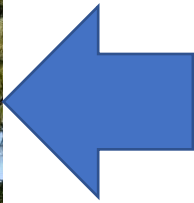
(前ページより)

④ ゆうゆう方南館を存続させること。喫緊の行政課題である方南地域の学童クラブ待機児童対策については、民間所有の土地・建物の借り入れ等も含めた検討を早急に行うこと。

⑤ ゆうゆう高円寺南館の再編について、存続を求める利用者の声が強くなり、緊急の行政需要も無いため廃止せず、コミュニティふらっと高円寺南(仮)が開設した後も存続すること。

⑥ 阿佐谷南児童館の再編整備は、近隣地域の児童館が減少している状況を受け、児童館存続を求める多くの声がある。計画は一旦休止し、住民との協議に基づく見直しや代替策を検討すること。

公園の樹木 雨どいに入ってしまうお掃除が大変 何とかしてほしい



成田東の住民の方から「3年前から区に話している。公園の木の葉が、雨どいなどに入りお掃除が大変。何とかしてほしい」と相談があり、緑公園課に声を届け、このほどきれいに枝おろしがされました。

住民の方々から感謝の声がよさられました。

酒井まさえ地域 宣伝 スケジュール

- 12月24日(土) 4時～5時 成田東 コーフ前
- 12月27日(火) 7時半～8時半 南阿佐ヶ谷駅前
- 12月28日(水) 4時～5時 新高円寺クイーンズ伊勢丹前
- 1月 1日(日) 11時～12時 大宮八幡前

お願い

宣伝の時一緒にチラシまきをしていただける方、酒井地域のチラシまきをしてくださる方、ご連絡ください。☎(090-9325-5676)

健康の話 冬の肌の手入れ

今年も、残すところ一週間余りとなりました。どんな一年でしたか。健康面はどうでしたか。まだまだ、コロナ感染に注意が必要です。

寒くなり空気も乾燥し、肌の乾燥が気になる方が多いのではないのでしょうか。そこで、日常からの注意を挙げてみます。

まず、うるおいのある健康な皮膚は、きれいに整列した「角質層」と、汗と皮脂が混ざりあってできる「皮脂膜」が覆って、皮膚にバリアをつくっています。

冷たい空気や風にさらされることで、角質層がはがれ、抹消血管が収縮し、皮膚の血流が悪くなり、皮脂の分泌も減り、肌の水分も少なくなります。肌は、外からの刺激も受けやすく、乾燥し荒れてきます。

- ① 室内の湿度に注意 約60%が適度です。
- ② 洗顔は、皮脂膜を取らない洗顔料で。(界面活性剤の入っていないもの)
- ③ 保湿剤の入った乳液やクリームを使う。
- ④ 身体の保湿対策も(ボディローション塗布)
- ⑤ 熱いお湯の長風呂は避ける
- ⑥ 身体の内側から水分補給(水分摂取)肌あれがひどい場合は、皮膚科受診をおすすめします。

お困りのことがありましたら酒井にご連絡ください。

